

## 第25回関東甲信越地区学会アンケート結果

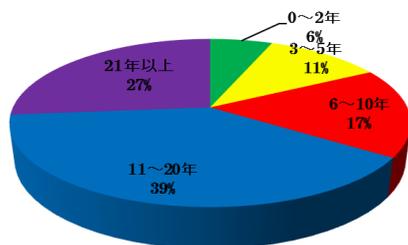
日時:平成26年6月14日(土)

場所:パシフィコ横浜 アネックスホール

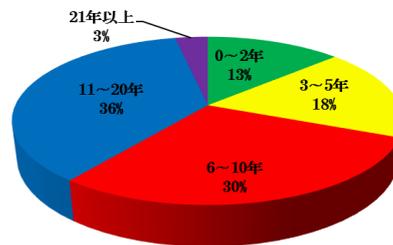
参加人数:885名(会員:546名、非会員:344名 学生:3名)

アンケート回収 253名 回収率 28.6%

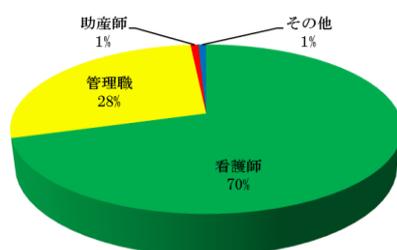
### I-1. あなたの看護師歴は？



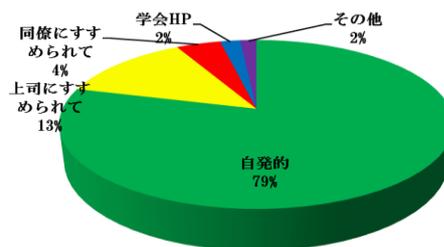
### I-2. あなたの手術室での経験は？



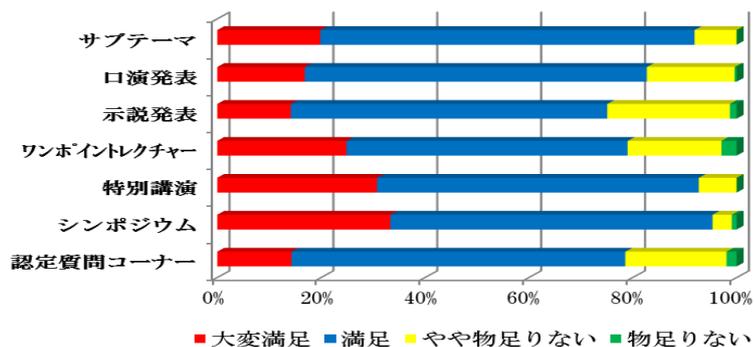
### I-3. あなたの職種は？



### I-4. 今学会の参加動機は？



## II. 今回のプログラムについて



## III. その他

### 1. 学会に参加して得られたことは何ですか？

- ・他施設の取り組みが参考になった。
- ・チーム医療・コミュニケーションの大切さがわかった。
- ・医療安全について学べてよかった。
- ・術前・術後訪問の取り組み、メリット。
- ・看護研究のまとめ方など参考になった。
- ・シンポジウムや特別講演の諸先生方の話がよかった。
- ・ポスターセッションでの生の声は、今後に生かせると感じた。
- ・針刺し事故奉仕対策
- ・災害訓練について
- ・認定看護師に直接話ができて、情報をもらえた。
- ・示説発表で当院でも課題であったことのヒントが得られた。
- ・研究発表の内容も興味深いものでしたが、発表の形式、スライドの表の表示も参考になりました。
- ・術後訪問に注目されているが、まだ内容の考察・検討が必要だと思う。

---

## 2. ハイブリット形式について

---

- ・見やすく、とても良いとおみます。
- ・わかりやすく良かった。
- ・聞きやすかった。
- ・興味のある演題について質問等で深められてよかった。
- ・質疑応答が近くでき意見交換が活発にできてよかった。
- ・ハイブリットは情報を時間をかけて聞けるのでとても良いと思った。
- ・最初のPRでイントロダクションがあり、危機に行きたいところが明確になりよかった。
- ・自分の見たいテーマを自由に見ることができ、とても有意義であった。
- ・ポスターの前で一人ずつ発表、質疑応答のほうに分かりやすく良かった。
- ・もう少し時間があってもよいと思う。
- ・パネルを事前にみていたので理解できた。
- ・聞きやすく、質問しやすく、発表者の顔がよく見えたので、よいと思う。

---

## 3. 関東甲信越地区手術看護学会にどのような企画(テーマ・講演・シンポジウム)を希望しますか

---

- ・術前・術後訪問
- ・周術期－病棟との連携
- ・手術看護におけるアセスメントとエビデンスベースの看護提供
- ・手術室での観戦管理
- ・安全に関すること
- ・アレルギー対策について
- ・手術看護のこれから目指すもの
- ・手術室看護師のあるべき姿
- ・術中看護記録について
- ・手術室でのパス活用について
- ・術中看護内容の向上(計画・介入)
- ・大量出血時の対応
- ・麻酔について、手術室でよく用いられる輸液、薬剤について
- ・麻酔科学会とコラボで麻酔看護(team)
- ・特殊体位の体位固定方法について
- ・教育システム・ラダー
- ・新人教育
- ・2～3年目の教育について
- ・中堅Ns. に対象をしぼった「手術室看護」
- ・今回のようなワンポイントレクチャーについては継続してほしい
- ・1つのテーマでさまざまな病院で起こっていることを、もっと深く分かりやすく、ほっぴょうしてもいいのでは。他病院同市がかかわる機会も少ないので。
- ・スキルアップ
- ⅴ・褥瘡対策、業務改善、対人コミュニケーションについて
- ・母児同時入室
- ・看護の質
- ・最新手術の紹介
- ・有名な医師の口演
- ・手術室の倫理について
- ・クレーム対応